

晃立工業株式会社

岡山県津山市

はばたく中小企業・小規模事業者300社

生産性向上

需要獲得

担い手確保

ものづくり

サービス

高度成長期の経験をもとに海外展開 地元の産業振興や経済活性化に貢献

粉碎機の製造メーカー。日本の高度成長期にインフラ整備用のコンクリート需要急増に伴う天然砂乱獲によって自然破壊が進行することを危惧した創業者が、碎石場のくず石を人工砂にする粉碎機を開発し、以降順調に導入を伸ばして国内トップシェアを誇る。この固い原料を砂状にできる特性を生かし、昨今では都市鉱山リサイクル用や国内初のハードディスク対応シュレッダーなどを開発。また製砂用粉碎機は海外へ展開している。

●所在地 岡山県津山市草加部1147
●電話/FAX 086-829-7057/086-829-7055
●URL <http://www.koritsu.com/>
●代表者 代表取締役社長 福廣 匡倫

●設立 1956年
●資本金 3,000万円
●従業員数 16人



需要獲得

ものづくり

高度成長期の経験をもとに、インドでのビジネス展開目指す

同社の粉碎機は、粒度バランスや砂粒の形も良く、高品質の砂を得ることができる。経済成長目覚ましいインドで、コンクリートの脆弱性と、材料不足に着目し、同社の製品普及を目指す。インドでは、高度成長期の日本と同様に、コンクリート材料として天然川砂の需要が高く価格も高い。そのため違法の川砂採取が横行し、水質悪化や河川枯渇など環境問題を引き起こしている。同社は日本の高度成長期から現在に至るまでの業界の経験から、インドでも人工砂の需要が高まると判断。JICA事業を活用し、現地でのビジネスを目指す。



製砂製品事例

市や県と連携し産業振興や地域経済活性化に貢献

同社は、岡山県津山地区の地域の地場産業を目的とした「つやま新産業創出機構」に加盟し、地域の産業振興に取組むほか、「岡山・わが社の技県知事賞」受賞や、「岡山県新商品による新事業分野開拓事業者」に認定される等、地域の経済振興に努めている。加えて「おかやま子育て応援宣言企業」に登録し、人手不足対策として、出産や育児の両立を応援する環境づくりに取り組んでいる。また、岡山県はインド・マハラシュトラ州ブネ市との友好交流協定を締結しており、同社のビジネス展開により県内の企業に対しても好影響が期待できる。



岡山県新事業分野新製品

定期的な消耗部品受注による持続的で安定した収益

粉碎機の使用に伴って定期的に内部の消耗部品交換が必要になり、一度機械装置を販売した後は、この定期的な消耗部品の受注によって持続的に収益をあげることができる。なお、この消耗部品については、耐摩耗性を高めるためにセラミックス製のハンマーなどの独自部品を開発するなど、ユーザー側の付加価値を追求して顧客満足度を高めることにより、機械設備の増設要求などにもつながっている。海外ユーザーに対しても、SNSツールなどを活用し、スピードよく機械の摩耗状況を判断、部品交換を提案するなどしている。



セラミックス製ハンマー等消耗部品